

非計画購買（テールスPEND）の削減で短期間にコストカットを実現！

# 購買を最適化し 増益につなげる方法とは？



非計画購買はムダ・非効率につながります！



## 業務時間の浪費

経費承認が紙ベースで、  
煩雑な処理が発生



## 購買のムダ

必要なものがすぐに見つからず、  
複数の店舗で探す手間が発生

## 経費の非効率

立替精算が多く、個人負担が増大



## ガバナンスの欠如

購買データが管理されず、  
コストの可視化が困難

現場のムダを削減し、**業務効率化**と**コスト削減**を同時に実現！

課題①

非計画購買は、社員にとっては負担に、経営者にとってはコスト管理上の課題に

企業の購買は、製品・サービスに直結する仕入れや、消耗品など定期的に必要なものを購入する「計画購買」と、突発的に必要になったものを購入する「非計画購買」の大きく2つに分類されます。計画購買はコストや購入時期が管理されているのに対し、非計画購買は、少額、多品目、計画外といった特徴から、その内容を把握できていない企業が少なくありません。非計画購買は、社員の負担を増やすだけでなく、ガバナンスや損益の観点からも大きな課題といえます。



社員にとっての負担

- 必要なものがすぐに見つからず、時間を取られる
- 承認プロセスが複雑で手間がかかる



経営者にとっての課題

- 購買データが分散し、コスト管理が不透明
- ガバナンスが効かず、不必要な支出が発生しやすい



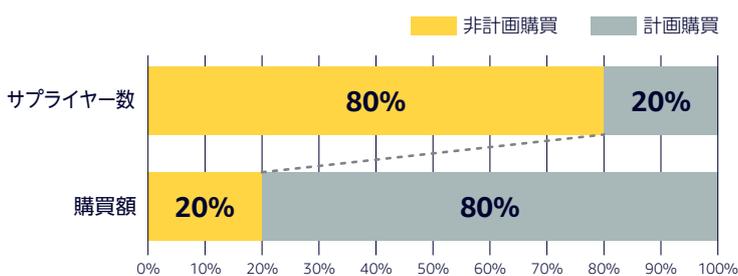
企業全体のリスク

- 無駄なコストの積み重ねが利益を圧迫
- 従業員の生産性低下が競争力を損なう

突発的な購買  
「非計画購買 (テールスPEND)」

非計画購買 (テールスPEND) とは、突発的に必要になったものを購入することを指します。企業の購買額の20%、サプライヤーの数で80%を占めるといわれ、現場の負担や管理のしづらさなどの問題が多いため、“隠れたコスト” になっているのです。

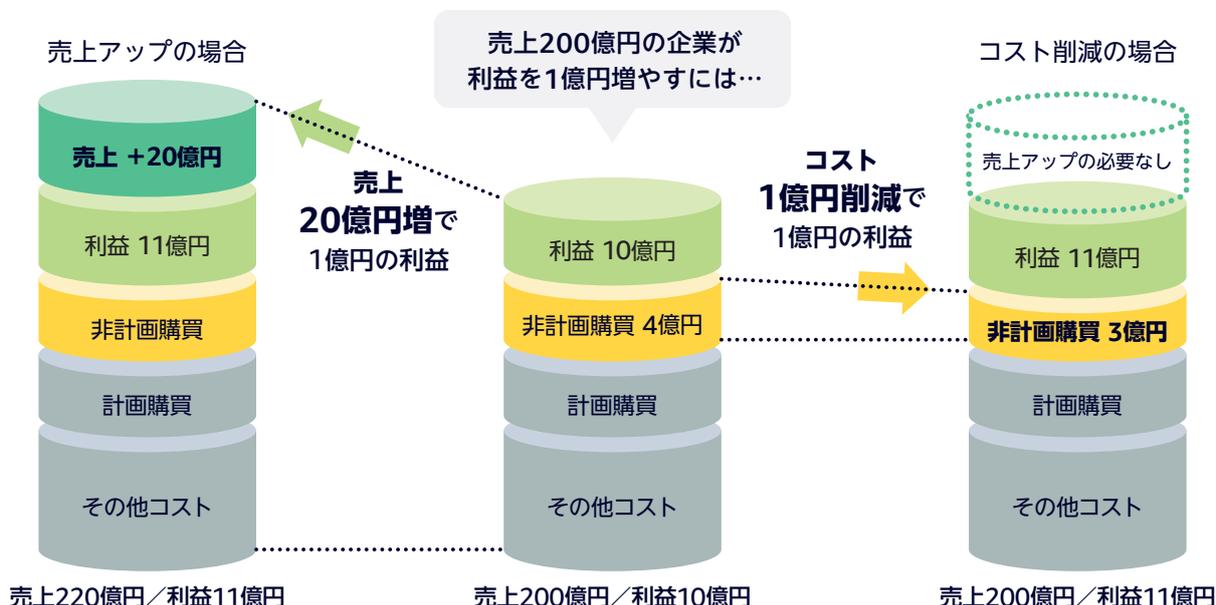
サプライヤー数、購買額に占める割合



課題②

売上20億円増 vs コスト1億円減、どちらが実現しやすいか？

非計画購買における社員の負担は、見えにくいコストです。企業が利益を伸ばすには、売上を伸ばすか、コストを減らすしかありません。最適化されていない非計画購買の改革に取り組みれば、短期間で損益に大きな好影響を与える可能性を秘めています。



## Amazonビジネスが非計画購買の課題を解決！

こうした購買のコスト削減・業務効率化を支援するのが、法人・個人事業主様の購買専門サイトであるAmazonビジネスです。

### Amazonビジネスの 主な特長



#### 現場の負担・購買のムダ

買いたいものが見つからず、複数のサプライヤーを探して購入しなければならない

現場で急ぎ購入しなければならないものがある

時間がなく購入時に何店舗も比較できないため、適正な価格で買えていない

#### 業務時間

立替経費精算は現場の負担に加え、経理部門によるカード明細、納品書、領収書の照合作業が膨大

#### ガバナンス・マネジメント

経理処理の社内規定が実際の購買活動で守られていない

会社で現場購入の商品を管理したり、購買データとして把握できていない

amazon business

#### 数億種類の品揃えとお急ぎ便



必要なものがすぐに見つかり  
最短当日に届く！

#### 法人価格、数量割引、相見積もり



価格比較や  
割引情報が  
一目でわかる

#### 支払い・決済を個人から会社へ



請求書払いと  
法人カード払いに対応  
立替経費精算を削減

#### 承認ルールの設定



承認ルールや  
フローを自動化し  
管理者の負担軽減

#### 購買データの集約・管理



予算管理も  
コスト最適化も  
ラクラク

## 導入して実感！生産性が向上し業績アップを実現

Amazonビジネスを導入した東急リバブル株式会社様では、物品購入にかかる業務やコストを大幅に削減。本来の業務に集中できるようになったことで店舗の生産性が向上し、業績アップを実現しています。

月々の立替精算が

**70~80%**

減少

年間

**650万円**

のコスト削減

#### POINT 1

全店舗と本社部門の一部に  
アカウントを付与



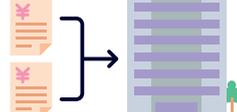
#### POINT 2

月締めの請求書を  
アカウントごとに発行



#### POINT 3

本社で支払いを  
まとめて処理



物品購入費と人件費の  
コストを大幅に削減！



Amazonビジネスは、業種業態・企業規模を問わず多くの企業に導入され、企業の購買活動のスタンダードとなっています。購入プロセスの時間短縮、非計画購買削減など、具体的な成果を実感しています。

東証プライム市場に上場する企業の

87%以上

が登録

日本の大学の

70%以上

が利用

国立大学の

95%以上

※2025年3月末日時点

全社の購買動向をAmazonビジネスで一元管理。  
導入コストなしで調達の効率化を実現！

**RICOH** 株式会社リコー様

導入前には立替経費精算の多さや購買データの分散といった課題を抱えており、DXによって物品調達プロセスを改善する必要性がありました。Amazonビジネスで全社的な間接購買の動向を一元管理することで、調達コストの削減とガバナンス強化を実現。使い慣れたAmazonと同じ感覚で購買するため導入に伴う研修やシステム投資も必要なく、導入から約半年で5,000件利用されるなど、社内からも好評を得ています。

ご担当者さまの声

こまごまとした備品を買うときは、やはり買いたい社員が買いたいものをすぐに入れて、しかも簡単に手続きができるようにしたい。当たり前ですけどね。もっと早く導入すれば良かったです。



無料のアカウント登録は5分で完了、コスト削減を素早く実現！

STEP 1

登録ボタンをクリック

STEP 2

必要事項を入力し  
申込

STEP 3

登録完了後ログインで  
利用開始

登録は  
こちらから

[https://www.amazon.co.jp/cs\\_tailspend](https://www.amazon.co.jp/cs_tailspend)

Amazonビジネス

検索



本資料に記載された情報（データ類も含まれます。以下同じです。）は、皆様に対する弊社の情報提供を目的として作成されておりますが、弊社がその内容につき、正確性、妥当性および完全性を保証するものではありません。本資料に記載の内容は2025年4月現在のものであり、弊社において、これを予告なく変更等する場合があります。あらかじめご了承ください。本資料に関連するサービス内容、およびインターネットサイト上の表示等は変更となることがありますのでご了承ください。弊社は、本資料の記載内容につき細心の注意を払っておりますが、記載された情報の誤り等に関し、一切責任を負うものではありません。

© 1996-2025, Amazon.com, Inc. or its affiliates. Amazon及びこれらに関連するすべての商標は、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。無断転載・改変・複製等の一切の行為を禁止します。